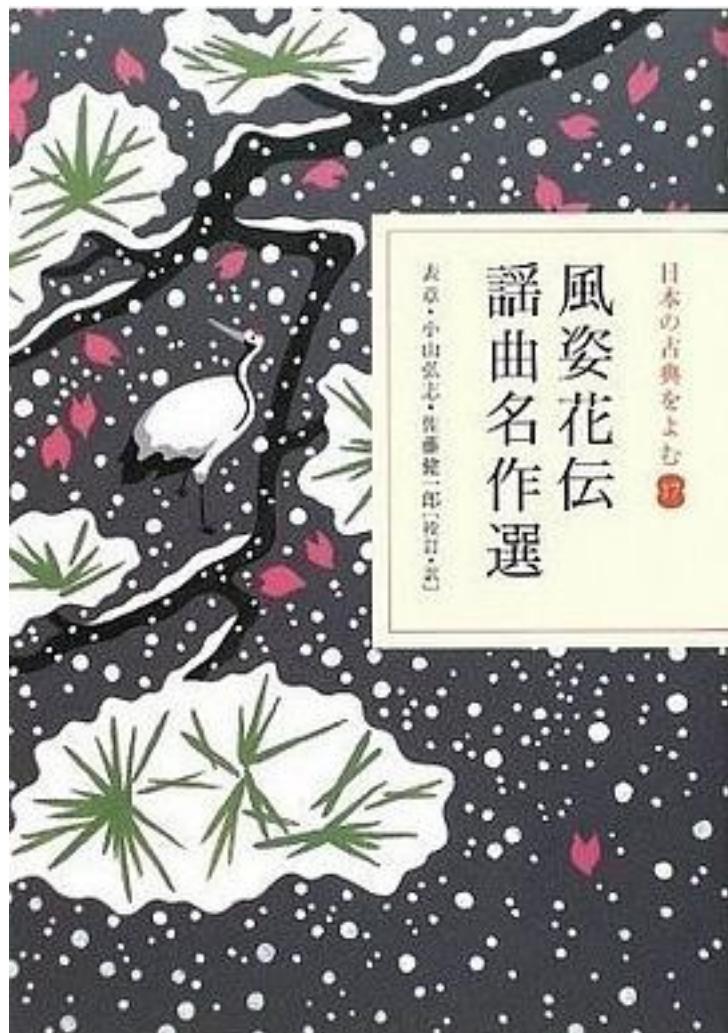


風姿花伝・謡曲名作選



[風姿花伝・謡曲名作選 下载链接1](#)

著者:[日] 世阿弥

出版者:小學館

出版时间:2009/1/27

装帧:

isbn:9784093621878

能楽論『風姿花伝』と謡曲「忠度」「井筒」「隅田川」「船弁慶」を収録。

「能」の神髄にふれる。「初心忘るべからず」「離見の見」「秘すれば花」など世阿弥ならではの

魅力的な言葉に満ちた『風姿花伝』は、人生論としても楽しめる。

「日本の古典をよむ」シリーズ最終巻。全20冊ついに完結!

作者介绍:

世阿弥（ぜあみ、せあみ（改称前）世阿彌陀佛、正平18年/貞治2年（1363年）?-嘉吉3年8月8日（1443年9月1日）?）は日本の室町時代初期の猿楽師。

父の観阿弥（観阿彌陀佛）とともに猿楽（申楽とも。現在の能）を大成し、多くの書を残す。観阿弥、世阿弥の能は観世流として現代に受け継がれている。

幼名は鬼夜叉、そして二条良基から藤若の名を賜る。通称は三郎。実名は元清。父の死後、観世大夫を継ぐ。40代以降に時宗の法名（時宗の男の法名（戒名）は阿彌陀仏（阿彌陀佛）号。ちなみに世は観世に由来）である世阿彌陀仏が略されて世阿弥と称されるようになった。世の字の発音が濁るのは、足利義満の指示によるもの。正しくは、「世阿彌」。

目录:

[風姿花伝・謡曲名作選 下载链接1](#)

标签

日本

日本文学

日本文化

原版书-日文

评论

[風姿花伝・謠曲名作選 下载链接1](#)

书评

[風姿花伝・謠曲名作選 下载链接1](#)